

## 区民ワークショップの開催結果について

### 1 目的

無作為抽出により参加を呼びかけた区民により構成する会議で、台東区の将来像や分野別の課題と解決の方向性に関する意見を幅広く伺い、新たな基本構想等の策定に活用する。

### 2 実施日時・場所

第1回：平成29年9月3日（日）10：00～16：00 台東区役所10階会議室  
 第2回：平成29年9月9日（土）10：00～16：00 台東区役所10階会議室

### 3 参加者

第1回：44人（男性22人、女性22人） 第2回：42人（男性20人、女性22人）  
 ※無作為抽出した区民2,000名に募集案内を送付し、参加希望者から抽選で54名を選出。そのうち当日の出席者数。

### 4 討議方法

4グループをつくり、各グループ3班（各班3～5名）の計12班に分け、下記テーマについて討議を実施した。

限られた時間内で、個人の意見を付箋に書き出し班ごとに意見交換を行い、テーマに対する意見を班としてまとめ、グループ内で発表した。（1討議2時間程度）

発表後に全体またはグループ内で投票を行い、最も共感する意見を決めた。

テーマ1	台東区の将来像（20年後）	全グループで討議
テーマ2	分野別の課題と解決の方向性（全12分野）	各グループで3分野ずつ討議

### 5 主な討議内容

討議テーマ	共感する意見	報告書 p. 5～6
台東区の将来像（20年後）	<p>○伝統を引き継ぎながら、更に活気・文化の勢いあふれるまち、世界に誇れる、受け入れるまち、人に優しく緑豊かなまち          歴史・文化・伝統といった古いものを大切にするとともに、今後より一層多くの新たな人や文化を受け入れて、「粋な台東区」を世界にアピールし、さらに活気のある台東区をめざす。          また、多様な世代や障害者、外国人に対して住みやすいまちであるとともに、都市の中にある緑を将来にわたって大切に、豊かな生活環境をつくることをめざす。</p> <p>○誰にでもやさしく安全なまち          住んでいる人、訪れる人みんなが安全に暮らすことができ、子供から高齢者まで、障害者や外国人など誰にとっても住みやすく、区民同士のつながりのあるまちをめざす。</p>	

討議テーマ	共感する意見	報告書 p. 7～10
産 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ブランドの活性化を図るため区認定マーク制度構築に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・多くの観光客や若者が集まる上野～浅草の賑わいを他の地域に波及させるべきという意見に得票が集まった。また、区の特長である伝統工芸に関して、国内外から人材を募り後継者を育成する提案にも得票が集まった。</li> <li>・支援制度やイベントのPRが重要という点は、各班共通であげられた。</li> </ul>	
観 光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均 3 時間という観光客の滞在時間を延ばすためのアイデアとして、夜間は観光客が台東区から離れてしまう印象があることから、夜の観光スポットを充実させる提案に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・外国人観光客に対して、移動のサポートや通信環境の充実など、利便性や受入体制を整備・拡充することに関する意見があげられた。</li> </ul>	
文 化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台東区にある文化財の認知度を上げることが重要との認識は各班共通であり、PR促進、遊びながら文化財を知るツールの作成といった提案に得票が多く集まった。(上位 1 位・2 位)</li> <li>・文化・芸術に触れることで区民の地域への愛着や誇りが醸成される観点での意見も複数みられた。</li> </ul>	
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習の場を、共通の趣味や技術を学びたい人同士のコミュニケーションの場として位置づけ、住民の居場所作りにつなげ地域の活性化を図るべきという意見に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・特徴的なスポーツに特化する、伝統文化や地域性を活用するといった、特色のある生涯学習の推進に関する意見が多数あげられた。</li> <li>・生涯学習施設の利用しやすさ（夜間、電子図書館など）についての意見も複数あげられた。</li> </ul>	
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人転入者や観光客との共生を図る意見に最も多くの得票が集まった。(マナーや文化の相互理解、外国人向け防災対策本)</li> <li>・御徒町や北部地域など、地域環境の改善や快適なまちに向けた意見が複数あげられていた。</li> <li>・狭あい道路整備や自転車対策、空き家対策については各班共通であげられた。</li> </ul>	

討議テーマ	共感する意見	報告書 p. 7～10
防災防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者、障害者、こども、外国人など防災対策における弱者対応の強化に最も多くの得票が集まった。(車いす、杖などの支給、学校での防災教育、ユニバーサルデザインの防災アプリなど)</li> <li>・ 地域のつながり・地域力の向上に関する意見が各班共通であげられており、特に単身者や若者にいかに防災意識や情報を伝えていくか、という点に得票が集まった。</li> </ul>	
環 境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台東区にもっと緑を増やしたいという観点から、自然保護地区を設定し、建物規制を一層推進する意見に最も多くの得票が集まり、緑化の推進に関する意見は各班共通であげられた。</li> <li>・ 資源回収の徹底や放置ごみの清掃、路上タバコ禁止など、ごみ対策に関する意見が多くあげられた。</li> <li>・ 自然エネルギー助成などCO2削減に関する意見も複数あげられた。</li> </ul>	
パートナーシップ ・ 行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくりに関する話し合いの場には、区民参画を積極的に取り入れるべきという意見に最も多くの得票が集まった。その中には外国人が参加できる場づくりが含まれており、外国人との関係の構築は各班共通であげられ、得票が集まった。</li> <li>・ 区の情報や活動内容を区民が知らないことが課題であり、情報発信を強化すべきという意見も各班共通であげられており、興味を持つような工夫をすべきという意見にも得票が集まった。</li> </ul>	
健 康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療や健康に関する情報のPR不足に対する情報発信強化に関する意見が各班共通であげられ、得票の上位を占めた。(上位1位・2位)</li> <li>・ 健康寿命を延ばすことが重要であり、区民の健康意識を高めるようなイベントの推進に関する意見が多くあげられた。(スポーツイベント、健康フェアなど)</li> <li>・ 分煙・禁煙の推進に対する意見も複数あげられた。</li> </ul>	
福 祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者がいきいきと生活するための仕組みづくりに関する意見に最も多く得票が集まった。また、介護事業等における人材の掘りおこしや、高齢者や障害者が孤立しないよう、参加しやすい公開講座などによりつながりの場の提供といった意見も出された。</li> <li>・ 身近な公園で予防医療に取り組めるような支援や、個人の状況に応じた相談や対応できる体制づくりに関する意見にも得票が集まった。</li> </ul>	

討議テーマ	共感する意見	報告書 p. 7～10
教 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年、いじめや不登校、自殺する児童が多いことから、地域と連携することで学校に限らない学習機会を創出するという意見が各班共通であげられ、最も多くの得票が集まった。</li> <li>・教育の質を高める観点では、校庭の芝生化や教員の負担軽減、学区制の見直し、国際社会を見据えた教育の推進などがあげられている。</li> </ul>	
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のあらゆる資源（外国人、高齢者、空き家など）を活用して、地域で子育てを支えるという意見に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・子ども産み育てることに不安を感じている人が多く、金銭面や施設面でのサポートを充実させることに関する意見が各班共通であげられた。</li> </ul>	

## 6 参加者アンケート

### (1) 区民ワークショップの満足度等について

- ・「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせると 97.6%であった。
- ・区の状況・基本構想への関心・理解の深まりについては、「深まった」と「どちらかといえば深まった」を合わせると 92.9%であった。

### (2) 区民ワークショップの進行についての主な自由意見

- ・テーマが多く、じっくり検討しきれなかったのが少し残念。
- ・付箋を利用することで参加者が意見を出しやすい場ができていた。

### (3) 基本構想策定についての主な自由意見

- ・たくさんの人に愛されている台東区ならではの構想になるとよい。
- ・できる限り民意を反映させてほしい。区民目線で作成してもらいたい。
- ・誰もが理解できるわかりやすい言葉にしてもらいたい。
- ・なるべく新しいものを取り入れてほしい。

## 7 開催結果報告書

別紙のとおり